



FenrirUT

スマホアプリの UI 改善パッケージ

使いにくいと言われたけど
どこを改善すればいいの・・・

もっと満足してもらえる
アプリを作りたい！

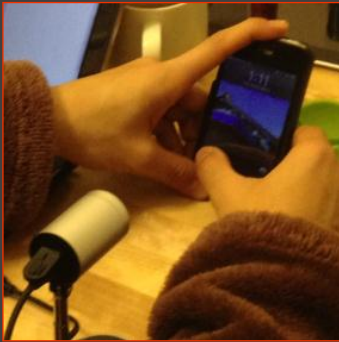
アップデートしたいけど
開発コストが高額なので
失敗できない・・・



FenrirUTとは

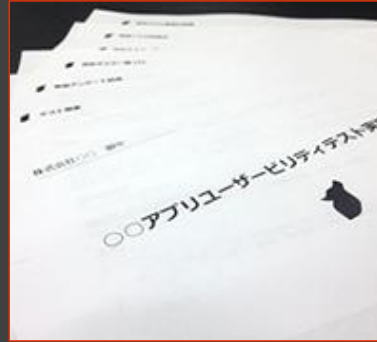
貴社スマホアプリを実際に使うユーザーの**行動観察**を通して、重要な問題の発見・分析・改善策の提案までを**パッケージ化**した非常に**費用対効果の高い**サービスです。

1



ユーザビリティテストの実施

2



問題点の発見・分析

3



改善提案の実施



1

圧倒的な費用対効果

ユーザビリティテスト自体、問題点発見のための強力なリサーチ手法ですが、さらに具体的な改善提案までをセットにしました。それでいて従来のユーザビリティテスト単体よりも低コストで導入可能です。

➡ その理由はP4へ

2

驚くほどの短納期

ユーザビリティテスト自体、モニターのリクルーティングから報告書提出まで1ヵ月近くかかるものですが、FenrirUTは改善案の提出まで含めても約2～3週間で実施可能です。迅速な意思決定をサポートするため、スピード感を重視したサービスに仕立てました。

➡ その理由はP4へ

3

完全にお任せ

テストが開始されると、貴社には進捗を確認いただく以外、全く手がかかりません。プロジェクトの大事な人員の手を煩わせることなく、発見された問題点に対する改善策が提示されます。

➡ その理由はP5へ



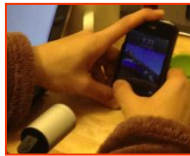
ユーザビリティテストをリモートで行うことで コスト削減 & 短納期化を実現しました。

FenrirUT は、リモートユーザビリティテストという手法を用いて、ユーザビリティテストを実施することで、大幅にコストを削減することに成功しました。一般的なユーザビリティテストに分がある部分は、弊社の専門性を活かしてタスク設計や質問設計を行うことで補っています。



一般的なユーザビリティテスト

ユーザーを実際にテストルームに招いて、対面型で行います。モデレーターがテストをコントロールするため、ユーザーの表情や発話内容によって質問の深掘りをしたり、ユーザーごとにテストするタスクの内容を変更したりといった柔軟な対応が可能です。一方で、ユーザーをリクルーティングする際のスケジュール調整のためのタイムロスやテスト実施時のプロジェクト関係者の人的リソースの消費などコストがかかるのが一般的。業者に依頼すると規模にもよりますが**100万円～200万円程度**かかるのが一般的です。



FenrirUT のリモートユーザビリティテスト

全国津々浦々にいる事前に登録済みのモニターに依頼をかけ、テスト内容を動画で提出してもらったユーザビリティテストです。操作しながら考えていることをすべて発話してもらった「発話思考法」のトレーニングを受けたモニターが普段のプライベートな空間でテストを実施するため、一般的なユーザビリティテストと遜色のないテスト結果を得ることができます。スケジュール調整の手間も必要なく、リクルーティングも事前アンケートメールを送信するだけで実施可能です。オンラインですべて実施するため、**非常に低コストで実施可能**です。ただし、コンサルタントからリアルタイムなフィードバックをすることが難しいため、事前のタスク設計や質問設計が非常に重要になってきます。

テスト手法	費用	深度	品質	納期
一般的なユーザビリティテスト	× - かなりコストがかかる リクルーティング費用、テストルーム費用、日程調整工数、機材費など	○ - 柔軟性は高い 対面調査なので柔軟に質問できるため問題点特定のための深掘りがしやすい。	△ - モデレーター次第 テスト品質がモデレータ(進行担当)のクオリティに大きく左右される	× - かなり時間がかかる 依頼から納品まで、通常1カ月程度かかる。
リモートユーザビリティテスト	○ - かなり安価にできる モニターが自宅で調査に取り組むので、安価に実施可能	△ - 柔軟性は低い が・・・ リアルタイムな質問はできないため柔軟性は低いが、タスク設計や質問設計を工夫することで対応可能。	○ - テストトレーニング済み 全員が自宅テストのトレーニング & 試験を受けたモニターのため、品質が安定*	○ - かなりスピーディ テスト実施だけなら最短5営業日程度。

*テストのためのトレーニングを受けただけで、専門家ではなくあくまで一般人

要チェック 非常に強力なユーザビリティテスト

ユーザビリティテストは、3人の調査でUI上の問題点の約65%、5人の調査で80%以上の問題点を発見可能な強力な定性リサーチ手法です。このユーザビリティテストを利用して改善を行った場合、一例として、米国で行われた調査(800を超えるケーススタディ)では、平均で135%、高いものでは1,000%を超えるKPI値向上が報告されています。



モニターの選定からタスクの設計、問題点の分析、改善提案までユーザーテストとUIを熟知したコンサルタントがワンストップで行います。

FenrirUT は、ユーザビリティテストを実施するだけでなく、しっかりと具体的な改善策を提案します。テストをやって終わりでは、そこからデザインすることが難しくなります。一人のコンサルタントが改善までを視野に入れてタスク設計することで、ユーザビリティテストのポテンシャルが100%発揮できるのです。

要チェック ワイヤーフレームとは

ワイヤーフレームは、アプリの構造を線中心で描いたもので、色は基本的に白黒で、ビジュアル面の作りこみは行いません。ほしい機能、コンテンツを見つけられるか、目的地まで迷わずに到達することができるか、メッセージが意図したとおりに伝わるか、わかりづらい表現が使われていないか、入力項目に過不足はないかなどの構成や機能についてのデザインを確認することができます。FenrirUTでは、ユーザビリティテストで発見した問題点の改善案を低コストかつ効果的に表現する手段として利用しています。



FenrirUT

タスク設計から改善案提出までをワンストップで提供するリモートユーザビリティテストパッケージです。

リモートユーザビリティテスト 5名分実施

指定1シナリオ分の中から3画面の改善提案(ワイヤーフレーム)

ヒアリング

タスク設計

動画文字起こし

問題点分析

ワイヤーフレーム作成

納品物

- ・ユーザビリティテスト実施動画5名分（オンライン閲覧用アカウント&DVDメディアにてお渡し）
- ・報告書（テスト概要、発見した問題点、動画文字起こし5名分、貴社指定3画面の UI 改善案を含む）

納期

ご発注いただいてから2～3週間程度

価格

70万円(税別)

FenrirUT^{lite}

ユーザーがどんな使い方しているのかとにかくすぐに知りたいという企業向けに、テストのみ実施できるプランを用意しました。

リモートユーザビリティテスト 3名分実施

ヒアリング

タスク設計

動画文字起こし

納品物

- ・ユーザビリティテスト実施動画3名分（オンライン閲覧用アカウントにてお渡し）
- ・動画文字起こしデータ3名分

納期

ご発注いただいてから1週間程度

価格

10万円(税別)





お問い合わせ

フェンリル株式会社 UXデザイン部

✉ fenrir.bdev@fenrir.co.jp

☎ 06-6345-7606